

## 北秋田市パブリックコメント実施結果報告

報告日 平成31年3月26日

1. 計画（案） 北秋田市いのち支える自殺対策計画
2. 受付期間 平成31年2月25日（月）～平成31年3月15日（金）
3. 受付人数 1名
4. いただいた意見

本校の卒業生の多くが地元企業に就職し、人口減が進む中、地域社会の担い手となっています。また、開校以来、研究的な学びを推進するため、自らテーマを設定して解決に取り組む「研究課題」を実施しています。

「北秋田市いのち支える自殺対策計画」策定にあたり、市職員の指導・助言のもと、この計画に参画する機会を与えていただくことを強く希望します。

全国的に見ても、地域の「自殺対策計画」に高校生が参画した事例はほとんどありません。生徒の多くが地元就職し、この地域の担い手となっていく現状を考えると、高校時代にこの問題に触れ、地元行政の指導・助言のもと、解決策を本気で検討する経験が、この計画の実施効果を上げるにあたり、大変有益であると考えます。

5. 回答

貴重なご意見をありがとうございます。

新たな自殺総合対策大綱では、重点施策として「子ども・若者の自殺対策」を推進することが挙げられており、当市でも基本施策の中にこの対策の柱として「児童・生徒の SOS の出し方教育」を推進していく他、市民への啓発、生きることの促進要因への支援など8つの施策に取り組みます。

取り組みを推進するにあたり、学校の協力を得て、お子さん自身が地域の実態について学び、自分たちは何が出来るのか率直に話し合う機会を年間を通して実施することは、この地域を将来支えていく基盤となる貴重な人材育成と、地域の活性化にもつながっていくと期待されます。

また、子ども自身の安定した人間関係、自己肯定感の確立においても、学校と家庭とのつながりを大事にしながらかし市でも支援を行っていきます。